

月刊 保育とカリキュラム

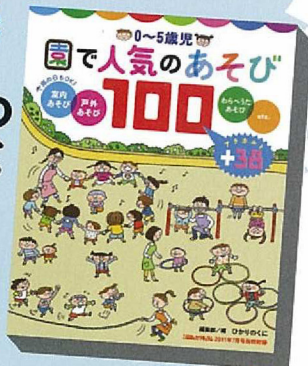
7

July
2011

別冊附録

園で人気の
あそび
100

室内あそび
戸外あそび
わらべうたあそび



トリプル特集 2

プールあそび

スペシャル

あそびの段階がわかる編 年齢別あそびネタ編

2冊で
よくばり
HAPPY★PRICE
特別
定価 1970円



トリプル特集 1
水あそびおもちゃ
船・水でつぼうほか

トリプル特集 3 特別寄稿

秋田喜代美先生による
震災後の保育とこれから

ひかりのくに
5大講習会ご案内!

絵の具のにじみを楽しもう

冷たい、かき氷

暑い夏。冷たいかき氷を思い出しながら絵を描いてみるのも楽しいですね。今月は、にじみの技法を使ってお絵描きを楽しみます。

活動の
ねらい

★思い思いの表現を楽しむ。

★描くことを楽しむ。



絵画・造形Live

3・4・5歳児

絵あそび

執筆 / 平野真紀 (常磐会短期大学教授)
実践協力 / 大阪・住の江幼稚園

「いっぱいかきたい」「たべているひをかきたい」「おさらいにしたい」など、子どもたちの思いに合わせて、絵の具を準備したり、言葉をかけたりします。

3

皿や人物を描き加える



かきごおりをたべているんだよ



きれいなかきごおりだよ!

みんなのぶんのかきごおりだよ

- 「暑いときに、冷たいかき氷を食べるとおいしいね」
- 「イチゴあじをたべたことあるよ」
- 「みどりのもたべたことあるよ」
- 「緑色は何の味だったの?」
- 「うーん、メロンかな」
- 「メロン味おいしそうだね」
- 「かき氷の絵を描こうと思って絵の具を持ってきたよ。氷に使うのはどの色がいいと思う?」
- 「しろがいいとおもう!」
- 「じゃあ、氷には白色を使おうね」
- 「いろいろな味のシロップの絵の具も用意しているよ」
- 「これはイチゴのいろだ」
- 「これはなんのあじ?」
- 「何の味だと思う?」
- 「レモンだよ」
- 「バナナじゃない?」

かき氷のシロップに見たてた絵の具を、白い絵の具の上にとそと乗せます。

2

シロップをたらす



こおりをいっぱいかきたいな



白い絵の具を氷に見たて、描いていきます。

1

氷を描く

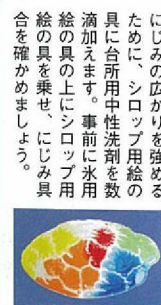
かき氷を描こう



おなじあじがいっぱい!

導入・ことばがけ例

● 絵筆
容器や人物などを描く用



● 四ツ切画用紙
赤、橙、藍、緑など白絵の具が映える色
● 絵の具 (ポスターカラー)
水用: 白 (画用紙の色が透けない程度) の濃度で。水は多めに。
シロップ用: 赤、青、黄、黄緑、橙など (画用紙の色が少し透ける程度の濃度で。水は多めに)

用意するもの

子どもたちのようす

環境構成の工夫

筆 につぶりと絵の具を含ませて描くと、**にじみ**の効果があらわれやすくなります。ただ、今回は絵の具の水の量が多く、筆から絵の具が滴り落ちやすいので、絵の具と画用紙までの距離は短めにしましょう。4〜6人のグループで絵の具が使えるように準備するのもひとつの方法です。



おおきな
かきごおりだから
おおきなおさら
にいわるんだよ



もっと
こおりを
おおきく
しようっと

子どもたちの作品



かきごおりが
にんげん
になったんだよ

おおきな
かきごおりを
みんなで
たべちゃうよ



どの
かきごおりが
おいしいと
おもう？



ひとりにいっこずつ
かきごおりを
つくったよ



いろまぜしたのも
たのしかったよ

活動のポイント

★「**にじみ**をゆっくり待つことばがけを」
★シロップ用の絵の具を乗せたあと、少し置いておかないと「**にじみ**」が起りません。導入のときに、ゆっくり待って見るような言葉をかけましょう。また、待てないうちに色を筆で混ぜてしまった場合には、もう一度伝えてもよいでしょう。ただ、絵の具を楽しいと感ずるため、ひとりの活動でもあるので、色を混ぜるのが楽しいようすがあればそれも認めていねいに描くように伝えましょう。

かき氷以外のものを描く場合

★シロップ用の絵の具では線が見えないことがあります。子どもの要望に応じて濃いめの絵の具と細筆を準備するとよいでしょう。

「そうだね。レモン味だな、と思えばレモン味でいいし、バナナ味だな、と思えばバナナ味でいいよね」

「じゃあ、先生が先に描いてみるね」

「まずは氷の色を塗ってみよう。たっぷり絵の具を付けたほうが後から乗せるシロップもおおいし、そうにかけることができるんだよ」

「その上から、そーっとシロップの絵の具を乗せるよ。絵の具をたっぷり付けてね」

「ゆーっくり待つと…」

「わー、シロップがおおきくなってきた！」

「そうだね。違うシロップも乗せようかな」

「ちがういろもいいの？」

「おいしそうだと思ったら、どの色でもいいよ」

「シロップを乗せるように筆を置いてゆっくり待つとおおいしそうなかき氷になるからね」

Diagram illustrating the process of painting a bowl with syrup. It shows a white bowl being painted with a brush, with a blue arrow indicating the direction of the brush stroke.